

令和6年 労働者死傷病報告受理状況

平塚

労働基準監督署

(確定)

業 種	当 年 (令和6年)	前 年 (令和5年)	増減数	増減率
01 食料品製造	17	30	-13	-43.3%
02 繊維工業				
03 衣服その他の繊維	2	1	1	100.0%
04 木材・木製品		1	-1	-100.0%
05 家具・装備品	1		1	
06 パルプ等	1		1	
07 印刷・製本	2	1	1	100.0%
08 化学工業	15	15		
09 窯業土石	4	7	-3	-42.9%
10 鉄鋼業	3	1	2	200.0%
11 非鉄金属	4	3	1	33.3%
12 金属製品	15	11	4	36.4%
13 一般機械器具	11	8	3	37.5%
14 電気機械器具	7	5	2	40.0%
15 輸送機械製造	6	12	-6	-50.0%
16 電気・ガス				
17 その他の製造	11	11		
01 製造業小計	99	106	-7	-6.6%
02 鉱業小計				
01 土木工事	14	18	-4	-22.2%
01 鉄骨・鉄筋家屋	12	9	3	33.3%
02 木造家屋建築	6	12	-6	-50.0%
03 建築設備工事	4		4	
09 その他の建築工事	16	18	-2	-11.1%
02 建築工事	38	39	-1	-2.6%
03 その他の建設	7	16	-9	-56.3%
03 建設業小計	59	73	-14	-19.2%
01 鉄道等		1	-1	-100.0%
02 道路旅客	11	16	-5	-31.3%
03 道路貨物運送	62 (2)	51 (1)	11 (1)	21.6%
04 その他の運輸交通				
04 運輸交通業小計	73 (2)	68 (1)	5 (1)	7.4%
01 陸上貨物	12	18	-6	-33.3%
02 港湾運送業				
05 貨物取扱小計	12	18	-6	-33.3%
01 農業		3	-3	-100.0%
02 林業	3	4	-1	-25.0%
06 農林業小計	3	7	-4	-57.1%
01 畜産業				
02 水産業	2		2	
07 畜産・水産業小計	2		2	
01 卸売業	5	9	-4	-44.4%
02 小売業	68 (1)	65	3 (1)	4.6%
03 理美容業	1	1		
04 その他の商業	4	16	-12	-75.0%
08 商業	78 (1)	91	-13 (1)	-14.3%
01 金融業	4	1	3	300.0%
02 広告・あっせん				
09 金融広告業	4	1	3	300.0%
10 映画・演劇業				
11 通信業	11	10	1	10.0%
12 教育研究	15	12	3	25.0%
01 医療保健業	50	76	-26	-34.2%
02 社会福祉施設	106	90	16	17.8%
03 その他の保健衛生	1		1	
13 保健衛生業	157	166	-9	-5.4%
01 旅館業	2	1	1	100.0%
02 飲食店	24	23	1	4.3%
03 その他の接客	15 (1)	16	-1 (1)	-6.3%
14 接客娯楽	41 (1)	40	1 (1)	2.5%
15 清掃・と畜	23	29	-6	-20.7%
16 官公署		1	-1	-100.0%
01 派遣業				
02 その他の事業	21	15 (1)	6 - (1)	40.0%
17 その他の事業	21	15 (1)	6 - (1)	40.0%
合 計	598 (4)	637 (2)	-39 (2)	-6.1%

各欄左側の数字は休業4日以上死傷者数、右側()内は死亡者数(内数)